

平成30年3月6日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

広報広聴常任委員会  
委員長 目黒 仁也

### 広報広聴常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。  
記

#### 1. 調査事項

- (1) 議会広報広聴の充実に関する調査
- (2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (3) 議会だよりの編集及び発行に関する調査
- (4) 議会の開かれた情報発信に関する調査研究

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 議会だよりの編集及び発行に関する調査  
議会報告会並びに一般会議に関する調査  
議会の開かれた情報発信に関する調査研究
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 平成29年12月11日、12月13日、12月15日、  
12月27日、平成30年1月15日、2月26日、3月1日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、目黒道人副委員長、大塚純一郎委員  
中野大徳委員、山岸国夫委員、鈴木好行委員

#### 3. 具体的な取り組み内容・経過

- 12月11日 議会だより150号編集計画・役割分担について協議  
議会ICT化の進め方(案)について協議
- 12月13日、15日 議会だより150号の編集内容について協議
- 12月27日 議会だより150号の原稿案について協議
- 1月15日 議会だより150号の最終校正  
議会報告会・一般会議の課題と対策について協議  
議会のICT化について協議
- 1月26日 議会だより150号発行
- 2月26日 議会報告会・一般会議の実施要綱見直しについて協議  
議会のICT化について協議

- 3月 1日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ作成
- 3月 2日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ発行

(1) 議会だよりの編集及び発行に関する調査  
上記経過のとおり

(2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査

地方分権時代を迎えて、政策決定過程への住民参加など住民と議会の連携が一層重要となっている。その様な背景から議会基本条例が制定され、「議会報告会」「一般会議」を開催しているが、より多くの住民参加を得るための活性化策について協議してきた。議会報告会は、その条例の主旨から議会側から積極的に住民に対して情報を提供し意見を求める場であるのに対して、一般会議は、住民側から議会への「住民参加」の機会を設けたものである。

今後は、現在の会議の在り方に加え、テーマごとに常任委員会単位での開催もできるよう要綱の見直しなども含め検討し、継続して調査を進めていく。

(3) 議会の開かれた情報発信の調査研究

議会事務のコスト軽減などを目的にタブレットからのICT化を検討している。

まず、この導入が議会運営にどのような影響があるのかを共有するため業者を招いてのデモンストレーションを計画する。その結果を踏まえた方針の決定、その他課題の整理やスケジュールの確認、予算や現在の諸規定の検討も必要となるため、継続して調査を進めていく。

以上